

令和2年度

長野県警察官採用試験(A)(令和3年4月採用第1回)
長野県警察官採用試験(B)(令和2年10月採用)

受 験 案 内

受付期間

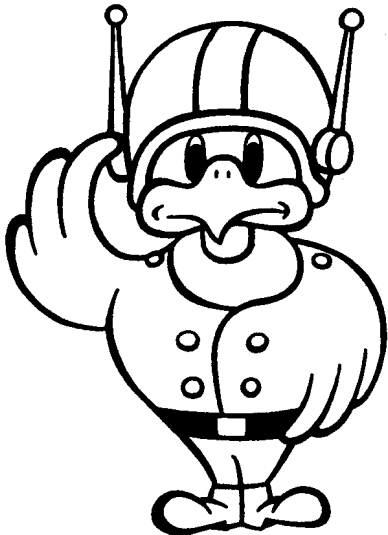
(持参・郵送) 令和2年 3月 1日(日) ~ 4月15日(水)

(インターネット) 令和2年 3月 1日(日) ~ 4月 9日(木)

第1次試験 令和2年 5月10日(日)

注1：申込みは、持参・郵送又はインターネットのいずれか一つの方法により行ってください。

注2：郵送による場合は、消印により4月15日までに差し出したことが分かるものだけに限り受け付けます。
ただし、日本国外から郵送する場合は4月15日の必着とします。



「ライポくん」

長野県警察シンボルマスコット

昨年度試験からの主な変更点

- ・ 警察官(A)(第1回)の試験区分に「サイバー犯罪捜査官」が新設されました。
- ・ 第2次試験の体力検査5種目のうち、「垂直とび」が「立ち幅とび」に変更になりました。

長野県警察本部

〒380-8510

長野市南長野幅下692-2

カーダイヤル 0120-314-031

電話 026(233)0110

内線 2631~2635

この試験の実施に際して収集する個人情報は、この採用試験及び採用のために必要な範囲でのみ利用します。

1 試験の名称、試験区分、採用予定人員及び職務内容

試験の名称	試験区分	採用予定人員	職務内容
警察官(A) (第1回)	男性	55名程度	個人の生命・身体・財産の保護、 犯罪の予防・鎮圧・捜査、被疑者の 逮捕、交通の取締りその他公共の安 全と秩序の維持に当たります。
	女性	15名程度	
	サイバー 犯罪捜査官	若干名	
警察官(B) (令和2年10月採用)	男性	25名程度	
	女性	5名程度	

注：採用予定人員は、欠員等の状況等により変更となる場合があります。

2 受験資格

(1) 生年月日等

試験の名称	試験区分	資格（学歴、生年月日等）
警察官(A) (第1回)	男性	昭和60年4月2日以降に生まれた男性で、学校教育法による大学（短期大学を除く。）を卒業した人又は令和3年3月までに卒業見込みの人（これと同等の資格があると人事委員会が認める人を含む。）
	女性	昭和60年4月2日以降に生まれた女性で、学校教育法による大学（短期大学を除く。）を卒業した人又は令和3年3月までに卒業見込みの人（これと同等の資格があると人事委員会が認める人を含む。）
	サイバー 犯罪捜査官	昭和60年4月2日以降に生まれた人で、学校教育法による大学（短期大学を除く。）を卒業した人又は令和3年3月までに卒業見込みの人（これと同等の資格があると人事委員会が認める人を含む。）
警察官(B) (令和2年10月採用)	男性	昭和60年4月2日から平成14年4月1日までに生まれた男性。ただし、学校教育法による大学（短期大学を除く。）を卒業した人又は令和3年3月までに卒業見込みの人（これと同等の資格があると人事委員会が認める人を含む。）を除く。
	女性	昭和60年4月2日から平成14年4月1日までに生まれた女性。ただし、学校教育法による大学（短期大学を除く。）を卒業した人又は令和3年3月までに卒業見込みの人（これと同等の資格があると人事委員会が認める人を含む。）を除く。

(備考) 受験資格の学歴と「同等の資格がある」と認められる人の例は次のとおりです。

- ・外国の大学の卒業（通算修学年数が16年以上となるものに限る。なお、この場合は、資格について事前に警察本部警務課警察職員採用センターに確認してください。）
- ・防衛大学校、気象大学校大学部（修業年限4年のものに限る。）の卒業

(2) 次のいずれかに該当する人は、受験できません。

- ア 日本の国籍を有しない人
- イ 平成11年改正前の民法の規定による準禁治産の宣告を受けている人（心神耗弱を原因とするもの以外）
- ウ 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで、又はその執行を受けることがなくなるまでの人
- エ 長野県の職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない人
- オ 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した人

3 試験日時及び場所

(1) 警察官 (A) (第1回)

試験	日時	試験地	試験会場
第1次 試験	5月10日(日) 午前9時10分～ 【受付時間】 午前8時40分～ 午前9時10分	長野市	長野市南長野幅下692-2 長野県庁
			長野市川中島町原704-2 北信運転免許センター
			長野市南長野南県町686-1 長野県長野合同庁舎
		松本市	松本市旭3-1-1 信州大学医学部 旭総合研究棟
		東京都 ※「サイバー犯罪捜査官」 区分受験者は選択できません	東京都千代田区神田美土代町3-2 神田アベビル TKP神田ビジネスセンター
愛知県 ※「サイバー犯罪捜査官」 区分受験者は選択できません	愛知県名古屋市東区白壁3-12-13 中産連ビル本館		
第2次 試験	【第1回】 5月30日(土) 【第2回】 6月中旬	長野市	長野市松代町西条3929 長野県警察学校

(2) 警察官 (B) (令和2年10月採用)

試験	日時	試験地	試験会場
第1次 試験	5月10日(日) 午前9時10分～ 【受付時間】 午前8時40分～ 午前9時10分	長野市	長野市若里7-1-7 長野県社会福祉総合センター
			長野市松代町西条3929 長野県警察学校
		松本市	松本市旭3-1-1 信州大学経法学部 講義棟
第2次 試験	【第1回】 5月31日(日) 【第2回】 6月下旬	長野市	長野市松代町西条3929 長野県警察学校

注1：第1次試験の試験地は、受験者の希望するいずれかの地とします。

ただし、警察官採用試験(A)(第1回)の「サイバー犯罪捜査官」試験区分及び同(B)(令和2年10月採用)の受験者は、東京都及び愛知県を選択できません。

注2：警察官採用試験(A)(第1回)の「サイバー犯罪捜査官」試験区分は、応募数により、試験地が長野県庁のみに変更になる場合があります。

注3：長野市の試験会場は、後日受験票で指定します。

注4：第2次試験は第1回、第2回とも受験する必要があります。

注5：第2次試験の日時などの詳細は、第1次試験合格者に別途文書で通知します。

4 試験方法、内容、配点等

(1) 警察官 (A) (第1回)

ア 試験の日程及び内容

(ア) 第1次試験

試験の日程	試験区分	内 容 (丸数字は出題予定数)
教養試験 (2時間) 9:50~11:50	男性 女性 サイバー犯罪捜査官	公務員として必要な大学卒業程度の一般的な知識及び知能についての択一式筆記試験。出題分野は、次のとおりです。 【知識分野=25題必須解答】 社会科学⑩、人文科学⑧、自然科学⑦ 【知能分野=25題必須解答】 文章理解(英語を含む。)⑧、判断推理⑨、数的推理・資料解釈⑧
専門試験 (2時間) 12:50~14:50	サイバー犯罪捜査官	情報処理に関する知識及び能力についての択一式及び記述式筆記試験【40題必須解答】

注1：出題予定数は変更する場合があります。

注2：「サイバー犯罪捜査官」試験区分のみ、専門試験を行います。

(イ) 第2次試験等 (日程等については、第1次試験合格者に通知します。)

試験等		内 容 (評定項目等)	
第2次試験	第1回	論文試験 (1時間30分)	一般的事項についての論文試験(1,200字以内) 【評定項目】論理性、文章力、理解・判断力、構想力
		適性検査	警察官として職務遂行上必要な適性についての検査
	第2回	口述試験 集団討論 及び 個別面接	態度、表現力、協調性、積極性、判断力、信頼性、 創造性、資格・技能 ※警察業務の遂行上有効な資格・技能(情報処理技術者、外国語、簿記、柔道、剣道等)を有する人については、加点要素として評価します。
		体力検査	20mシャトルラン、上体起こし、反復横とび、 立ち幅とび、握力(5種目)
身体検査		警察官として職務遂行上必要な健康度及び身体的条件について、医療機関において作成された健康診断書に基づく検査 【身体的条件】 (1) 両眼とも裸眼視力が0.6以上又は両眼とも矯正視力が1.0以上であること。 (2) 色覚は職務遂行に支障のないこと。 (3) 関節等が職務遂行に支障のないこと。	
資格調査		受験資格の有無及び申込書記載事項の真否についての調査	

注：第2次試験は第1回、第2回とも受験する必要があります。

イ 試験の配点及び合格者の決定

第1次試験の合格者は次表の第1次試験の基準を満たす者の得点の上位者から決定します。
最終合格者は身体検査及び資格調査の合格者のうち第2次試験の全ての基準を満たす者の合計点の上位者から決定します。

なお、最終合格ラインに同点者がいる場合は、口述試験の得点の上位者から決定し、口述試験も同点の場合は、第1次試験の得点の上位者から決定します。

試験の配点		配点	基準 (合格判定の必要最低基準)																		
第1次試験 (400点満点)	教養試験			400点	正答率3割6分(144点)。ただし、平均正答率が3割6分に満たない場合は、変更になることがあります。																
※サイバー犯罪捜査官のみ (800点満点)	専門試験 ※サイバー犯罪捜査官のみ	400点	正答率4割(160点)。ただし、平均正答率が4割に満たない場合は、変更になることがあります。																		
第2次試験 (1,000点満点)	論文試験	150点	60点																		
	口述試験 (適性検査含む)	750点	3人の試験員のうち、2人以上の評定が7段階評定で上位4段階以上であり、かつ、下位2段階以下の評定がないこと。																		
	体力検査	100点 (1種目20点)	44点。ただし、20mシャトルランを含めて4種目以上を受検し、20mシャトルランが8点以上であり、かつ8点に達しない種目が2種目以上ないこと。 【参考】各種目の基準 (20点満点中8点の場合)																		
			<table border="1"> <thead> <tr> <th>検査種目</th> <th>男性</th> <th>女性</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>20mシャトルラン</td> <td>32～49回</td> <td>19～29回</td> </tr> <tr> <td>上体起こし(30秒間)</td> <td>17～22回</td> <td>11～16回</td> </tr> <tr> <td>反復横とび(20秒間)</td> <td>39～43回</td> <td>35～39回</td> </tr> <tr> <td>立ち幅とび</td> <td>162～194cm</td> <td>113～142cm</td> </tr> <tr> <td>握力(左右平均)</td> <td>39～42kg</td> <td>25～27kg</td> </tr> </tbody> </table>	検査種目	男性	女性	20mシャトルラン	32～49回	19～29回	上体起こし(30秒間)	17～22回	11～16回	反復横とび(20秒間)	39～43回	35～39回	立ち幅とび	162～194cm	113～142cm	握力(左右平均)	39～42kg	25～27kg
検査種目	男性	女性																			
20mシャトルラン	32～49回	19～29回																			
上体起こし(30秒間)	17～22回	11～16回																			
反復横とび(20秒間)	39～43回	35～39回																			
立ち幅とび	162～194cm	113～142cm																			
握力(左右平均)	39～42kg	25～27kg																			

(2) 警察官 (B) (令和2年10月採用)

ア 試験の日程及び内容

(ア) 第1次試験

試験の日程	内 容 (丸数字は出題予定数)
教 養 試 験 (2時間) 9:50~11:50	公務員として必要な高等学校卒業程度の一般的な知識及び知能についての択一式筆記試験。出題分野は、次のとおりです。 【知識分野=25題必須解答】 社会科学⑧、人文科学⑩、自然科学⑦ 【知能分野=25題必須解答】 文章理解(英語を含む。)⑧、判断推理⑨、数的推理・資料解釈⑧

注：出題予定数は変更する場合があります。

(イ) 第2次試験等 (日程等については、第1次試験合格者に通知します。)

試 験 等		内 容 (評定項目等)
第2次試験	第1回	作文試験 (1時間) 【評定項目】 文章力、理解・判断力、構想力
		適性検査 警察官として職務遂行上必要な適性についての検査
	第2回	口述試験 態度、表現力、協調性、積極性、判断力、信頼性、創造性、資格・技能 ※警察業務の遂行上有効な資格・技能(情報処理技術者、外国語、簿記、柔道、剣道等)を有する人については、加点要素として評価します。
		体力検査 20mシャトルラン、上体起こし、反復横とび、立ち幅とび、握力(5種目)
身体検査		警察官として職務遂行上必要な健康度及び身体的条件について、医療機関において作成された健康診断書に基づく検査 【身体的条件】 (1) 両眼とも裸眼視力が0.6以上又は両眼とも矯正視力が1.0以上であること。 (2) 色覚は職務遂行に支障のないこと。 (3) 関節等が職務遂行に支障のないこと。
資格調査		受験資格の有無及び申込書記載事項の真否についての調査

注：第2次試験は第1回、第2回とも受験する必要があります。

イ 試験の配点及び合格者の決定

第1次試験の合格者は次表の第1次試験の基準を満たす者の得点の上位者から決定します。
最終合格者は身体検査及び資格調査の合格者のうち第2次試験の全ての基準を満たす者の合計点の上位者から決定します。

なお、最終合格ラインに同点者がいる場合は、口述試験の得点の上位者から決定し、口述試験も同点の場合は、第1次試験の得点の上位者から決定します。

試験の配点		配点	基準（合格判定の必要最低基準）																	
第1次試験 (400点満点)	教養試験	400点	正答率3割6分（144点）。ただし、平均正答率が3割6分に満たない場合は、変更になることがあります。																	
	作文試験	150点	60点																	
第2次試験 (1,200点満点)	口述試験 (適性検査含む)	900点	2回実施する口述試験のうち、第2口述試験においては、7段階評定で、3人の試験員のいずれの評定も下位2段階以下でなく、かつ、うち2人以上の評定が上位4段階以上であること。																	
	体力検査	150点 (1種目30点)	66点。ただし、20mシャトルランを含めて4種目以上を受検し、20mシャトルランが12点以上であり、かつ12点に達しない種目が2種目以上ないこと。 【参考】各種目の基準（30点満点中12点の場合）																	
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>検査種目</th> <th>男性</th> <th>女性</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>20mシャトルラン</td> <td>32～49回</td> <td>19～29回</td> </tr> <tr> <td>上体起こし(30秒間)</td> <td>17～22回</td> <td>11～16回</td> </tr> <tr> <td>反復横とび(20秒間)</td> <td>39～43回</td> <td>35～39回</td> </tr> <tr> <td>立ち幅とび</td> <td>162～194cm</td> <td>113～142cm</td> </tr> <tr> <td>握力(左右平均)</td> <td>39～42kg</td> <td>25～27kg</td> </tr> </tbody> </table>			検査種目	男性	女性	20mシャトルラン	32～49回	19～29回	上体起こし(30秒間)	17～22回	11～16回	反復横とび(20秒間)	39～43回	35～39回	立ち幅とび	162～194cm	113～142cm	握力(左右平均)	39～42kg
検査種目	男性	女性																		
20mシャトルラン	32～49回	19～29回																		
上体起こし(30秒間)	17～22回	11～16回																		
反復横とび(20秒間)	39～43回	35～39回																		
立ち幅とび	162～194cm	113～142cm																		
握力(左右平均)	39～42kg	25～27kg																		

5 持参・郵送による申込方法

(1) 受験申込書の記入方法

- ア 黒か青のペン又はボールペンで、本人が記入してください（受験票も同じ。）。
- イ ※欄は記入しないでください（受験票も同じ。）。
- ウ 試験名称・試験区分欄は、該当する試験名称・試験区分に○印をしてください。
- エ 受験希望地欄は、いずれか希望する試験地に○印をしてください。**警察官採用試験（A）（第1回）の「サイバー犯罪捜査官」試験区分及び同（B）（令和2年10月採用）の受験者は、東京都及び愛知県を選択することはできません。**
- オ 記入事項を訂正する場合は、訂正する部分を横二本線で削り、その上に正しく記入してください。訂正印は必要ありません（受験票も同じ。）。
- カ 申込書の受付後は、試験名称、試験区分、受験希望地の変更はできません。

(2) 受験票の記入方法

- ア 申込みをする試験名称・試験区分に○印をし、氏名及びふりがなを記入してください。
- イ 受験票の写真是、申込時には必要ありません（受験当日に貼って持参してください。）。
- ウ 受験票の裏面に、受験票の送付先住所及び宛名を記入し、63円切手を貼ってください（宛名の「様」は消さないでください。）。

(3) 受付期間

令和2年3月1日（日）から4月15日（水）までの間です。

(4) 提出先・提出方法

長野県内の各警察署、交番、駐在所若しくは警察本部警務課警察職員採用センターへ持参又は郵送してください。持参する場合は、4月15日の午後5時15分までに提出してください。
郵送による場合は、封筒の表に「受験申込書在中」と朱書きの上、簡易書留等確実な方法で送付してください。消印により4月15日までに差し出したことが分かるものに限り受け付けます。ただし、日本国外からの郵送の場合は、4月15日までに到着したものに限り受け付けます。

送付先 〒380-8510 長野市南長野幅下692-2 長野県警察本部 警務課 警察職員採用センター

なお、申込書類に不備があるときは受理できない場合がありますので注意してください。

(5) 受験票の交付

受験票は4月下旬に郵送します。なお、5月7日（木）までに受験票が到着しない場合は、警察本部警務課警察職員採用センター（026-233-0110内線2631～2635）まで連絡してください。

6 インターネットによる申込方法

(1) 長野県警察採用案内ホームページ(<https://www.police.pref.nagano.lg.jp/>)にアクセスして、「電子申請」中の「受験申込みを使うには」（インターネットによる受験申込みの方法）をよく読んでから手続を行ってください。

(2) 「ながの電子申請サービス（長野県）」にログインし、必要事項を入力し、受験申込みを行ってください（注：電子メール（申込完了通知）が申込み終了後間もなく自動送信されます。この申込完了通知が送信されない場合、受験申込みは受理されていませんので、必ず確認してください。）。

(3) 受験票を交付する旨の電子メール（「受験票の送付について」）を4月下旬に送信するので、受信したら、受験票をダウンロードし、印刷してください。

なお、5月7日（木）までにこの電子メールが到達しないときは、警察本部警務課警察職員採用センター（026-233-0110 内線2631～2635）まで連絡してください。

(4) 受付期間

令和2年3月1日（日）0時から4月9日（木）24時までの間です。

注1：インターネットによる受験申込みは、パソコン又はスマートフォンで行ってください。従来型携帯電話（フィーチャーフォン）では申込みができません。また、受験票の印刷（A4判）のため、プリンタが必要となります。

注2：メンテナンス等によるシステムの停止や通信・機器障害等によるトラブルについては、一切責任を負いません。

7 受験当日の持ち物

受験票、筆記具（鉛筆HB 3本以上、ボールペン、消しゴム）

また、「サイバー犯罪捜査官」試験区分を受験する人は、昼食を持参してください。

試験室には、必ずしも時計が設置されているとは限りませんので、必要な方は持参してください。

なお、携帯電話等通信機器を持参する方は、試験室に入室する前に電源を切り、かばん等へ入れてください。

8 合格発表

第1次試験の合格者には、5月下旬に書面で個々に通知するほか、長野県警察ホームページ及び長野県人事委員会ホームページに合格者の受験番号を発表の日から1か月間掲載します。

最終合格者には、7月上旬に書面で個々に通知するほか、第1次試験と同様に合格者の受験番号を掲載します。

なお、電話での照会にはお答えできません。

9 合格から採用まで

(1) 最終合格者は、長野県人事委員会の採用候補者名簿に登載され、任命権者（長野県警察本部長）は、この名簿から採用者を決定します。

なお、採用候補者名簿の有効期間は、原則として名簿確定の日から1年です。

(2) 採用予定日は次表のとおりです。採用後、長野県警察学校（長野市）に入校し、警察官としての基礎教養を受けます（入校期間は、警察官（A）は6か月間、警察官（B）は10か月間となります。）。

試験の名称	採用予定日
警察官（A）（第1回）	原則として令和3年4月1日
警察官（B）（令和2年10月採用）	原則として令和2年10月1日

10 給与等

(1) 初任給（平成31年4月採用者）

警察官（A） 約224,000円

警察官（B） 短大卒 約206,500円 高校卒 約190,600円

（参考）○ この初任給は、給料月額に地域手当を加えたものです。

○ 給与改定等があった場合は、この額とは異なった額となります。

○ 警察官は、一般の公務員と比べて給与が高くなっています。

○ 官庁・会社に勤務した経歴等のある人は、一定の基準で加算されます。

(2) 諸手当

6月、12月に期末・勤勉手当（ボーナス）が支給されます。また、条件により扶養手当、住居手当、通勤手当、特殊勤務手当等が支給されます。

(3) 被服等

制服、制帽、靴、靴下、手袋等が貸与又は支給されます。

11 試験結果の開示について

この採用試験の結果については、長野県個人情報保護条例の規定に基づき口頭により開示を請求することができます。

口頭開示請求等をしようとする場合、次のいずれか一つの方法で請求してください。

(1) 郵送による開示

第1次試験日又は第2次試験日に返信用の封筒（郵便番号、住所、本人氏名、受験番号とともに「親展」及び「開示希望」と記入し、84円切手を貼った長形3号封筒）を提出することにより、開示内容を記載した書面を次表の開示期間開始日から1週間以内に発送します。

(2) 窓口での開示

受験者本人であることを明らかにする書類（学生証、運転免許証、旅券、健康保険の被保険者証又は合格通知等）を持参し、長野県庁 8 階の人事委員会事務局まで受験者本人が直接おいでください。

平日（土日、祝日以外の日）の午前 9 時から午後 5 時までの受付となります。

開示内容	開示請求できる人	開示期間	開示場所
第 1 次試験の教養試験、専門試験の点数及び順位	受験者全員	合格者は最終合格発表日から 1 年間 不合格者は第 1 次試験合格発表日から 1 年間	長野県 人事委員会 事務局 (県庁 8 階) 電 話 026-235-7465
第 2 次試験の論文（作文）試験、口述試験、体力検査の点数、合計点及び順位	第 2 次試験受験者	最終合格発表日から 1 年間	
身体検査の結果及び資格調査の結果			
総合判定及び最終合格者の順位			

12 試験問題の例題等について

第 1 次試験の教養試験問題の例題及び令和元年度の論文（作文）試験の課題を次の方法で公表しています。

- ・長野県ホームページへの掲載

【第 1 次試験の教養試験問題の例題】

<https://www.pref.nagano.lg.jp/jinjii/kensei/soshiki/soshiki/boshu/jisshi/reidai.html>

【令和元年度の論文（作文）試験の課題】

<https://www.pref.nagano.lg.jp/jinjii/kensei/soshiki/soshiki/boshu/jisshi/index.html>

- ・長野県行政情報センター(長野県庁西庁舎 1 階)及び各合同庁舎の行政情報コーナーでの閲覧

13 試験当日の注意事項

- (1) 試験会場の駐車場は使用できませんので、バス、電車等を利用してください。
- (2) 公共交通機関の遅れにより遅刻した場合には、交通機関が発行する遅延証明書の提出等により所定の時間を変更して受験することができます。
- (3) 自然災害、悪天候などにより、第 1 次試験の実施に変更が予定される場合は、長野県警察採用案内ホームページ(<https://www.police.pref.nagano.lg.jp/>) (右のQRコード) でお知らせします。
- (4) 試験会場敷地内は禁煙になっていますので、喫煙はご遠慮ください。



14 その他

この試験について不明な点は、以下にお問合せください。

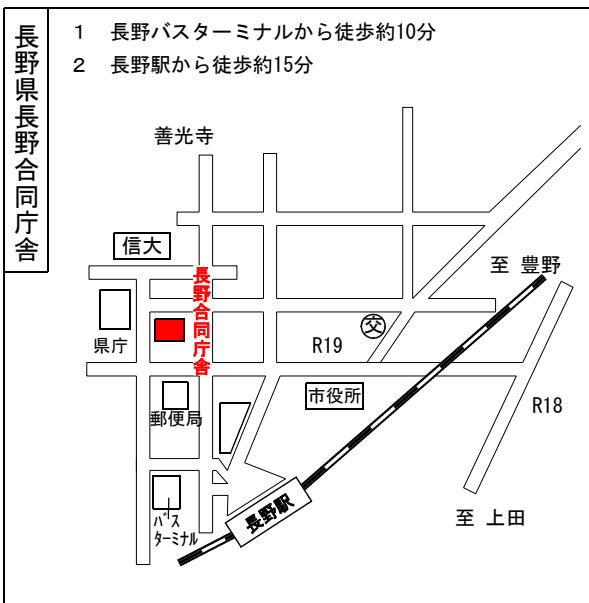
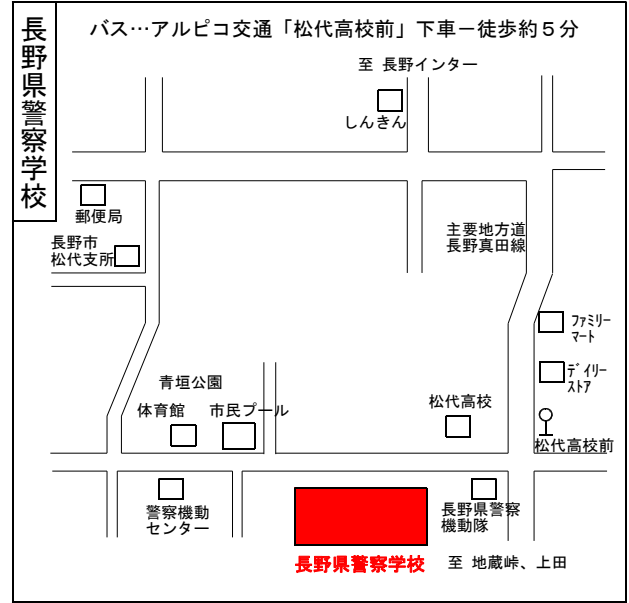
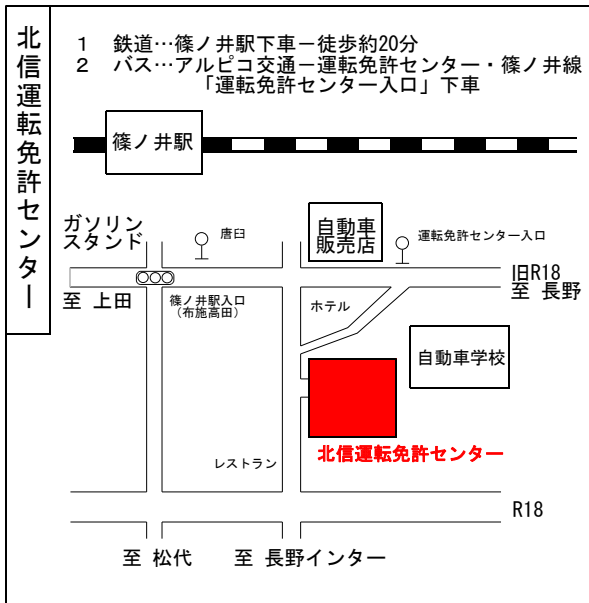
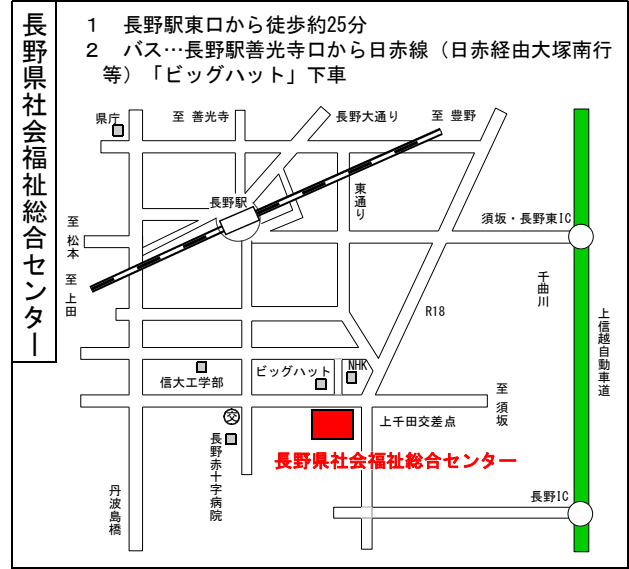
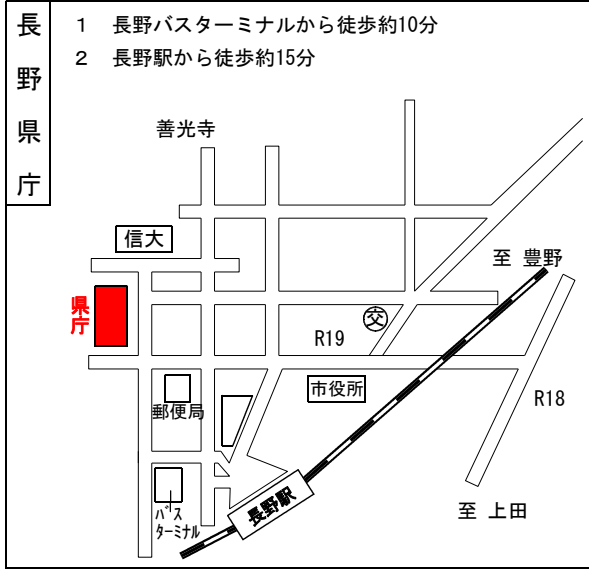
長野県警察本部 警務課 警察職員採用センター

フリーダイヤル 0120-314-031

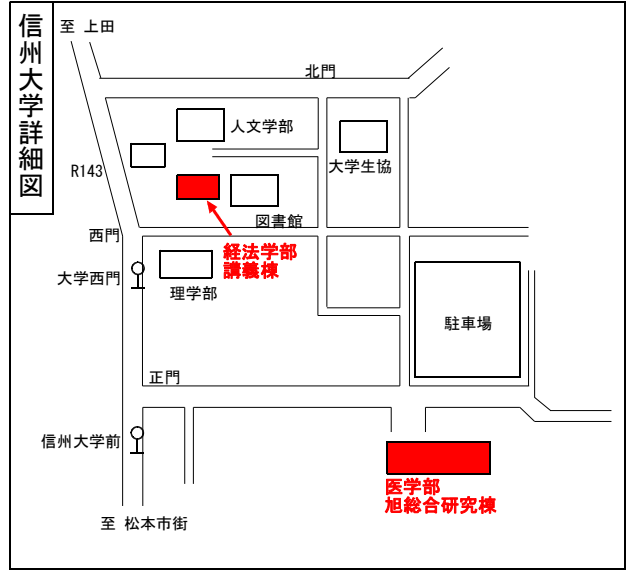
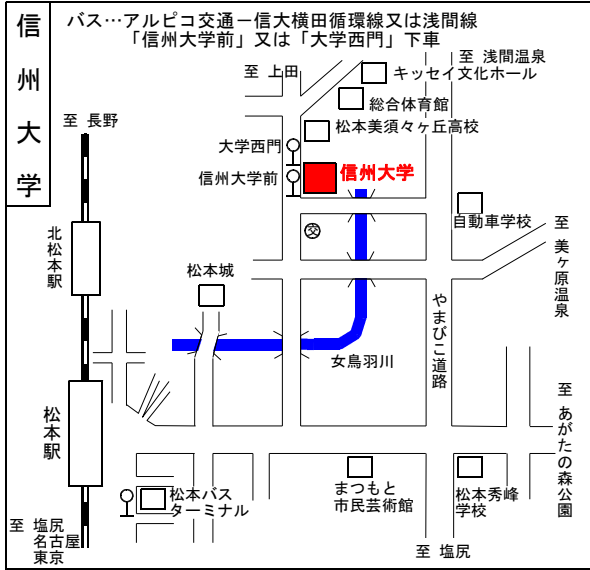
電話 026-233-0110 内線 2631~2635

試験場案内図

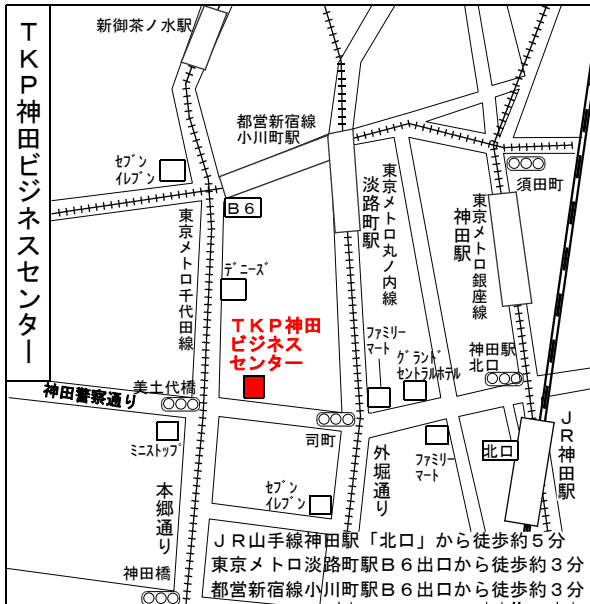
〈長野市の試験会場は、後日受験票で指定します。〉



試験場案内図



※警察官（A）（第1回）のみ
（「サイバー犯罪捜査官」区分を除く）



※警察官（A）（第1回）のみ
（「サイバー犯罪捜査官」区分を除く）

